

貸室使用時の感染対策について

大阪市社会福祉研修・情報センター

① マスクの着用について

マスクの着用は個人の判断に委ねることを基本としますが、飛沫感染の抑止の観点から参加者同士の会話がある場合、マスクの着用を推奨します。

② 換気について

空調設備による換気を常時行っていますが、出入口のドアや窓を開けることもできますので、主催者側でこまめな換気を心がけるようにしてください。

③ 手洗い等の手指衛生について

接触感染の抑止には、手指を清潔に保つことが重要ですので、参加者の手洗いまたは手指消毒を心がけてください。

④ 備品等の消毒・清掃について

マイクなど共用する際は、消毒したうえでの使用を推奨します。

⑤ 健康管理について

主催者・参加者の健康確認を促してください。

発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある方の参加がないように努めてください。

研修につきましては、次のとおり感染対策を講じています。

- ・空調設備により常時換気を実施しています。
- ・休憩時間等には換気をすることがあります。
- ・マスクの着用については、個人の判断に委ねますが、福祉・介護関係者の参加も多いことから研修中はマスクを着用することを推奨します。
- ・消毒液を常備し、手に触れる箇所の消毒に努めています。